

# WELCOME 本庄東高等学校附属中学校へ!!



## 先輩の1日をチェック!

スクールバスでは英単語の暗記や読書を行います。私の暗記法は、ノートに何度も書くことです。テスト近くになると、暗記科目を中心に教科書に線を引いたり、自分で作ったプリントを見たりします。バス内で使う勉強道具は補助バッグに入れ、すぐに始められる工夫をしています。(新井 咲姫瑛)



スクールバス内では、取り組みやすい小テスト勉強などの宿題をしています。これは、家で検定対策や休憩の時間をとるためです。帰宅後はすぐに勉強し、夕飯は家族と一緒に食べます。その後また勉強し、10時半に寝ます。休養は大事なので、しっかりとって頑張ってください。(長山 雅樹)



時間	活動内容
6:30	起床
7:00	登校
8:40	SHR
8:55	授業 (1~4時間目)
12:45	給食・昼休み
13:35	授業 (5~6時間目)
15:25	清掃
15:40	SHR
放課後	部活(月・水・金)
18:00	下校・帰宅後

いよいよ始まる附属中生活!!

楽しい反面、不安なこともあるでしょう。先輩方からのたくさんのアドバイスを参考に、最高のスタートを切って、上手に学校生活を送りましょ



附属中の授業は先生方の工夫が詰まっているのでわかりやすいです。難しいと感じた予習課題でも、授業後に復習するときには理解できていると実感できます。また、授業では学ぶ側の私たちの姿勢が重要です。予習を念入りに行うこと、先生の発言をメモにとることをお勧めします。(梶野 心郁)



テニス部では、定期的に行なわれる大会に向けて練習しています。最初は、先輩との関わりが難しいと思っていましたが、とても優しく接して下さるので、楽しく活動ができています。部活動でしっかり体を動かせるので、気持ちを切り替え勉強も集中して取り組むことができています。(加藤 瑞葉)



学校生活の一端に一生懸命、積極的に取り組める先輩が附属中学校で大きく成績を伸ばしてきました。具体的には毎日の挨拶、身だしなみといった基本的な生活姿勢、放課後の部活動充実した学校生活にするためには、目の前のことを素直に、前向きに、精一杯取り組む! 授業はもちろん、研修旅行や体育祭などの行事も大切な学習です。そのどれも積極的に楽しんで、素直に前向きに取り組む生徒は必ず伸びる! 今日を精一杯頑張ることで、将来の大きな目標へと近づいていきます。ぜひ皆さんも新しい学校生活を、素直に前向きに楽しんでください。

高橋 祐介 三学年主任

楠 恵輔 二学年主任



## 学年主任インタビュー

### ★1年生行事ランキング★

1位 中里研修



2位 体育祭



3位 きりぐるま祭



## 国語

国語は教材の理解が大切です。ポイント教材に書き込むことで、一冊にまとめることができます。また、『論理エンジン』では読解の基礎に、国文法なら品詞分解の練習に力を入れています。(内田 昂志)



## 数学

私は、間違えた問題は必ず解き直すことを心がけています。これによって式の使い方や考え方を理解でき、結果につながるからです。また、解答は途中の過程も合っているかを確認します。(長谷川 桃子)



## 英語

予習は、音読や意味調べをします。復習は問題集を使い、分からない問題に印を付け、繰り返し解き直します。書くことだけでなく音読をすることで、文章への理解を深めます。(青木 春樹)



## 理科

まず、教科書の内容を熟知し、元素記号や単語、法則や式などを覚えることが重要です。なぜなら、これらの知識で問題集を解くことができるからです。(小林 勇太)



## 先輩に学ぶ! 学習アドバイス



## 英検対策

毎朝の小テストやリスニング対策、模擬面接など学校での取り組みがたくさんあり、私も合格することができました。附属中では挑戦できる環境が用意されているので一緒に頑張りましょう。(垣見 歩奈)



## 社会

一年生は地理の授業です。日本や世界の気候、文化、宗教を学習します。社会は暗記教科と思われがちですが、図やグラフを見て用語を理解することで勉強の効率が上がります。(山崎 瑠々香)



## チェックノート

毎日の予定を書くことで、生活のリズムが整い、良い生活習慣を作ることができます。また、翌日の持ち物などの記入欄があります。しっかりと書くことで、忘れ物を防ぐこともできます。(尾形 勇伸)



## 小テスト

寝る前の十五分間を利用します。単語帳を順番に覚えてしまいがちなので、書き出してバラバラに覚えていきます。綴りまで覚えることで英文に役立ち、英語検定合格にもつながります。(下山 美帆)

